



励ましあい、コロナ克服の

光明が広がる年に

新年のごあいさつ

福島市長 木幡 浩

# 明

けましておめでとうござ  
います。  
市民の皆さまには、新  
型コロナ対策にご協力を  
いただき、心より感謝申し上げます。  
特に、医療・保健関係の方々をはじめ  
献身的に市民生活を支えていただ  
いている方々に、深く敬意と感謝を  
申し上げます。

今年は大震災から丸10年を迎えま  
す。復興の道半ばにして、令和元年  
東日本台風(台風19号)災害、新型コ  
ロナと立て続けに試験に見舞われま  
した。私たちは、原子力災害との闘  
いの経験を生かし、励ましあつて危  
機を乗り越え、試練を変革のバネと  
しながら、まちづくりや市政のグ  
レードアップを図ることが必要です。  
新型コロナに対しては、スピード  
と効果を重視しつつ、8次にわたる  
支援策で、医療や市民生活への支援  
地域経済対策を推進してまいりまし  
た。全国民を対象に実施予定のワク  
チン接種など、感染防止対策を徹底  
しながら、社会経済活動との両立を  
図ります。多様な分野でのICT化  
などについてもコロナ後を見据えた  
変革を進めます。

「エール」遺産を活用しながら、官民  
一体で「古閑裕而のまち」づくりを推  
進します。  
福島駅前では、旧中合の1・2階  
に街なか交流館がオープンし、4月  
には県立医大の新学部が開設される  
など、街なかの新しい動きが顕著に  
なってきました。併せて、多彩なイ  
ベントを開催し、賑わいを創出、そ  
の活気が市内全域に波及するよう努  
めてまいります。子育て支援や教育  
の充実を図るとともに、農業や商工  
業のさらなる振興により魅力ある仕  
事を創出し、若者などの移住・定着  
を促したいと思えます。  
本市からスタートする東京202  
0オリンピック・パラリンピック競  
技大会は無事開催されることを願う  
ものであり、その遺産としてのバリ  
アフリー化、多文化共生、スポーツ  
のまちづくり、人生100年時代を  
見据えた健康づくりを、手を休めず  
に進めてまいります。  
コロナ禍克服の光明が広がり、コ  
ロナ後を見据えた新しいまちづくり  
が大きく進展する年となるよう努め  
てまいりますので、市民の皆さまの  
ご協力をお願いいたします。  
本年が皆さまにとって、健康で幸  
多き年となりますよう心よりお祈り  
いたします。

# 明

けましておめでとうござ  
います。  
昨年は市議会に対しま  
して格別なるご理解とご支援を賜り  
ましたことに厚く御礼を申し上げます。  
す。

明るく輝かしい年になることを期  
待して迎えた昨年は、急激に世界中  
に拡大した新型コロナウイルスに翻  
弄された一年でありました。  
新型コロナウイルスは、市民の暮らしや地  
域経済にかつてないほどの大きな影  
響を及ぼすこととなり、長期化する  
コロナ禍の中、市議会としましても、  
国の施策や市独自の緊急支援策を積  
極的に支援してまいりました。  
そのような中、多くの方々に元氣  
と勇気を与えてくれた連続テレビ小  
説「エール」の放送は「古閑裕而のま  
ち福島市」を全国の皆さまに知って  
いただく機会となり、「(仮称)道の  
駅ふくしま」も着工いたしました。  
東日本大震災と原子力災害の発生  
から丸10年を迎える本年は、東北中  
央自動車道相馬福島道路が今年度内  
に全線開通となり、1年延期された  
東京2020オリンピック・パラリ  
ンピック競技大会も復興五輪として  
開催される予定でありますことから、  
市議会としましては市民の皆さまの

希望につながるよう、本市の魅力発  
信やレガシーの創出に向けた取り組  
みを推進してまいります。  
もとより喫緊の課題は、新型コロ  
ナ対策であり、一人一人の感染防止  
への心掛けが何よりも重要でありま  
すが、市議会といたしましては市民  
の皆さまの生命と財産を守ることを  
第一に、市の施策や取り組みに対し  
て迅速果敢に対応してまいります。  
諸説ありますが、本年の干支であ  
る辛丑(かのとうし)には、さまざま  
な努力が影響し合い新しいステージ  
に進む芽吹きのある年、転換期として  
の意味があると言われていることから、  
現在進められている新型コロナ対策  
や市民の皆さまのこれまでの努力が  
実を結び、安心して過ごせる年とな  
ることを念願するところであります。  
新しい年を迎え、私ども市議会と  
いたしましては、安心と希望に満ち  
た福島市を実現するため、市民の声  
に誠実に耳を傾け、議会としての役  
割を果たしてまいりますので、本年  
もご支援とご協力を賜りますようお  
願い申し上げます。

本年が皆さまにとって健康で幸多  
き年となりますことを心からお祈り  
申し上げます、新年のごあいさつ  
といたします。

安心と希望に満ちた

福島市の実現へ



福島市議会議員 梅津 政則

